

ガンガゼ

特徴

殻の大きさが9 cm程度ですが、棘の長さは30 cm近くに達します。肛門の先端にオレンジ色のリングがあります。

分布・生息場所

房総半島以南に分布し、岩礁や転石場やその周辺の砂泥底に生息しています。

危険性

棘に刺されると痛みと炎症を引き起こします。棘は折れやすく、皮膚に残ることがあります。



ガンガゼ

<ガンガゼを踏んでしまったら>※ムヒアルファEX
ピンセットや毛抜きでトゲを抜き、消毒をします。
痛みは数時間でなくなるでしょう。
トゲは脆く崩れやすいので潰さないように慎重に抜きましょう。
症状が改善しない場合は、医療機関を受診する。

海の危険生物

シロガヤ

特徴

大きさは20 cm以内で、羽のような形をしています。

分布・生息場所

本州中部以南に分布し、岩場や石の上に生えています。

危険性

羽のようなところに毒があり、刺されると炎症を起こします。



シロガヤ

<シロガヤに触れてしまったら>※ムヒアルファEX
直ちに刺された箇所を家庭用のお酢（酢酸5%溶液）で洗い流す。
酢がない場合は海水または重曹ペースト使用
注意：真水はNG！刺胞が活性化し、症状が悪化する可能性があります。
症状が改善しない場合は、医療機関を受診する。

ケガキ

特徴

岩礁上に付着している二枚貝で、管状の突起があります。

分布・生息場所

日本各地に分布し、岩礁上に生息しています。

危険性

殻の裏が尖っていて、手や足を切る人が多い。



ケガキ

フジツボ類（クロフジツボなど）

特徴

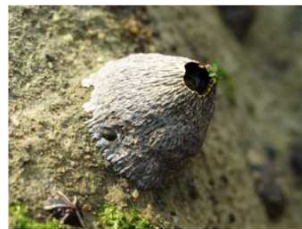
大きさは3 cm程度で、体は堅く、尖っていることがあります。

分布・生息場所

日本各地に分布し、岩やテトラポッド等に付着しています。

危険性

殻のギザギザの先端で手や足を切るがあります。



クロフジツボ

ムラサキウニ

特徴

殻の大きさが6 cm程度で、紫色をしています。

分布・生息場所

本州から九州の各地に分布し、岩礁に生息し、タイドプールでもよく見られます。

危険性

太い棘が刺さると、痛みを感じます。



ムラサキウニ

ラッコウニ

特徴

殻の大きさが10 cm程度で、小石や貝殻を表面に付けていることが多い。棘の先端はラッコウニに刺さっている。

分布・生息場所

房総半島以南に分布し、砂地や転石場に生息しています。

危険性

ラッコウニの棘には毒が含まれています。



ラッコウニ